

補助金評価シート

区分	重点 <u>重点以外</u>	補助根拠	法令補助 ・ <u>その他補助</u>	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	亀田地区鉄工協同組合補助金 鉄工関係企業で構成され、人材育成のための教育及び情報の提供に関する事業や共同購買事業などを行っており、依然厳しい状況にある鉄工業界の振興と活性化を図る。 39万円（定額補助） ※補助対象経費：「教育及び情報の提供に関する事業」「福利厚生に関する事業」「共同購買事業」「資金の貸付に関する事業」「共同受注事業」の実施にかかる経費						
款・項・目	商工費 工業費 工業振興費						
所属等	江南区 産業振興課 商工観光係 内線4808						

年 度		27年度（1年目）		28年度（2年目）		29年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	390		390		390	
	決算(千円)	390		390		390	
補助率		42.2%		43.5%		31.7%	
目 標		亀田地区の鉄工業界の振興と活性化に資する事業を3事業以上実施する。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上	66.7%	2事業				
	達成率 50%未満			33.3%	1事業	33.3%	1事業
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		会報					

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
	b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
	c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 設備導入時に業者から研修を受けたり、貸し付けなどは銀行のセミナーを受けるなど個々の事業所単位で対応する場合も多い。今後は、組合が実施する事業及びその実績に基づいた補助内容とする。 <g～hにおける取組>		
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 設備導入時に業者から研修を受けたり、直接金融相談をするなど事業所個々で対応することが増え、組合全体で事業を行うことが減ってきた。		
① 拡充 (改善) (補助率) 補助額, 補助対象経費, その他 ) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 同組合は亀田地区の鉄工業関連企業で構成されており、いずれも経営が厳しい中小企業であるが、会員企業相互の連携した取り組み等により江南区の工業振興に寄与している当組合に対する補助は必要であり今後も支援を継続していく。				